

# うら橋

まうり

下



謡犬ユキ

# そこは、うら橋。



野良っこ旅人の レミン  
歩き続けた旅の 霧深い ある日  
気づくと、未知の場所にいました。

そこは、「うら橋」  
流れ 飾り つらなる建物

往来する者たち  
または、そこで暮らす者たち  
ひととは異なる世界の 顔ぶれ

全てが奇妙な 果て知れぬ巨大な橋で、  
レミンの新たな日々が、始まります。



# — 登場きゃらず —

## ★レミンさん

野良っこ旅人。

一匹気質とついてないの複合型。

## ☆ハルシタさん

橋に暮らしている ヘンな子。

悲しくなると異物が放出される。

## ・folkさん

ハルシタを住まわせている獣仙。

骨を齧るのが好きで謎も多い。

## ・ガルラさん

folkさんの旧友の獣仙。

色々豪快。一人娘がいる。

↓では早速 うら橋へ…















ここからそこへ



歩く先  
新たな景色  
見えました。

ある日の  
うら橋の



あだん



まだまだ？レミン  
だからこそ、思い  
よこの向こうへ...

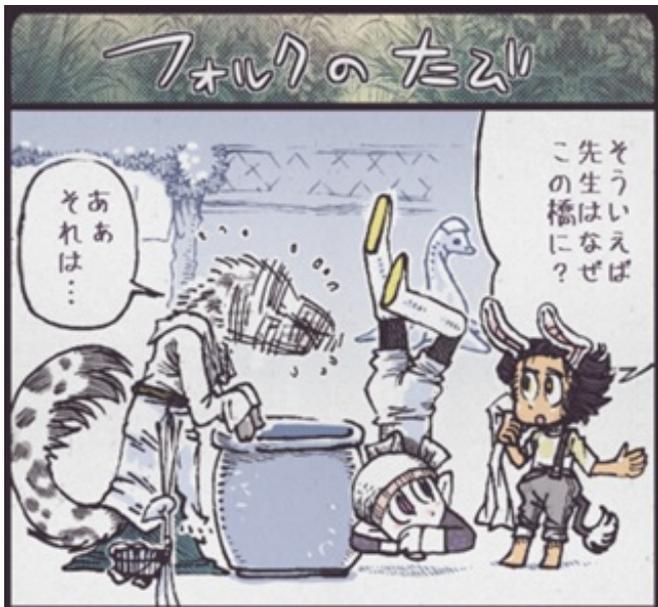
ミミの向こうに  
のびる景色



へんてこ橋のへんな  
またひとつでした。

粒











# ナシアさん

ある日のうら橋...



や橋っばり  
どうせ  
何か?

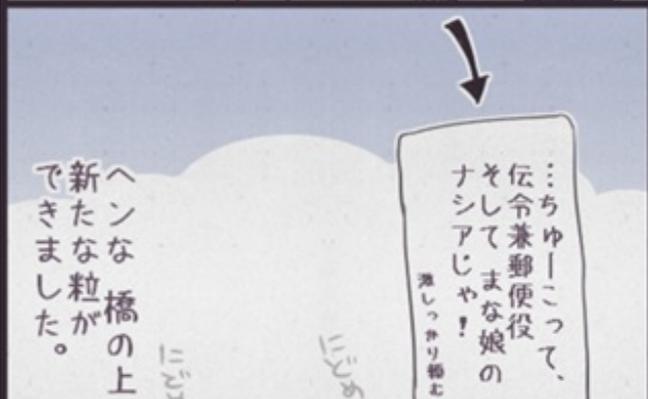


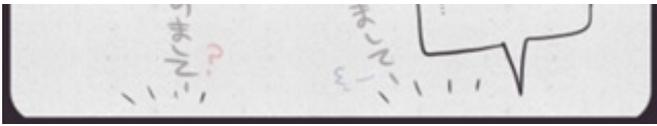
あたし行こうか?  
一度橋じゅう  
冒険したかったし!  
早速武器研かなきゃ



へんな橋の上  
で  
できた粒が  
できました。

：ちゅーこって、  
伝令兼郵便役  
そしてまな娘の  
ナシアじゃ!





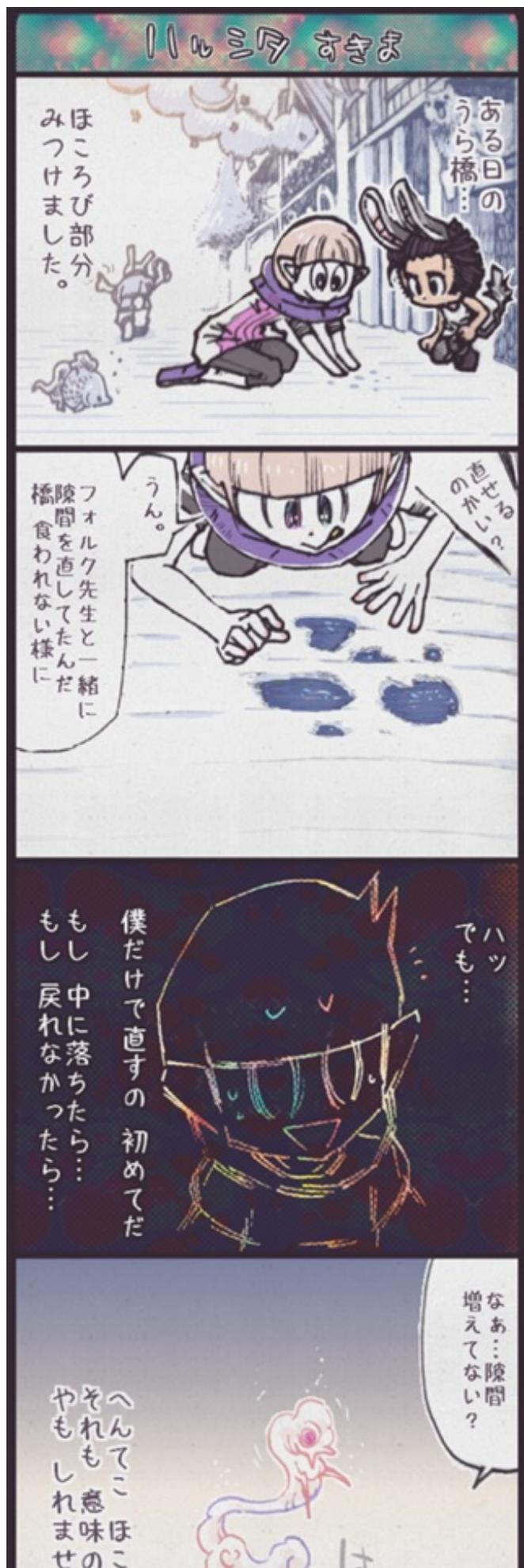






格  
同  
ら  
お  
う  
ら  
お  
う  
ら  
お  
う  
ら





ん粒ろ  
び







び  
た  
ち



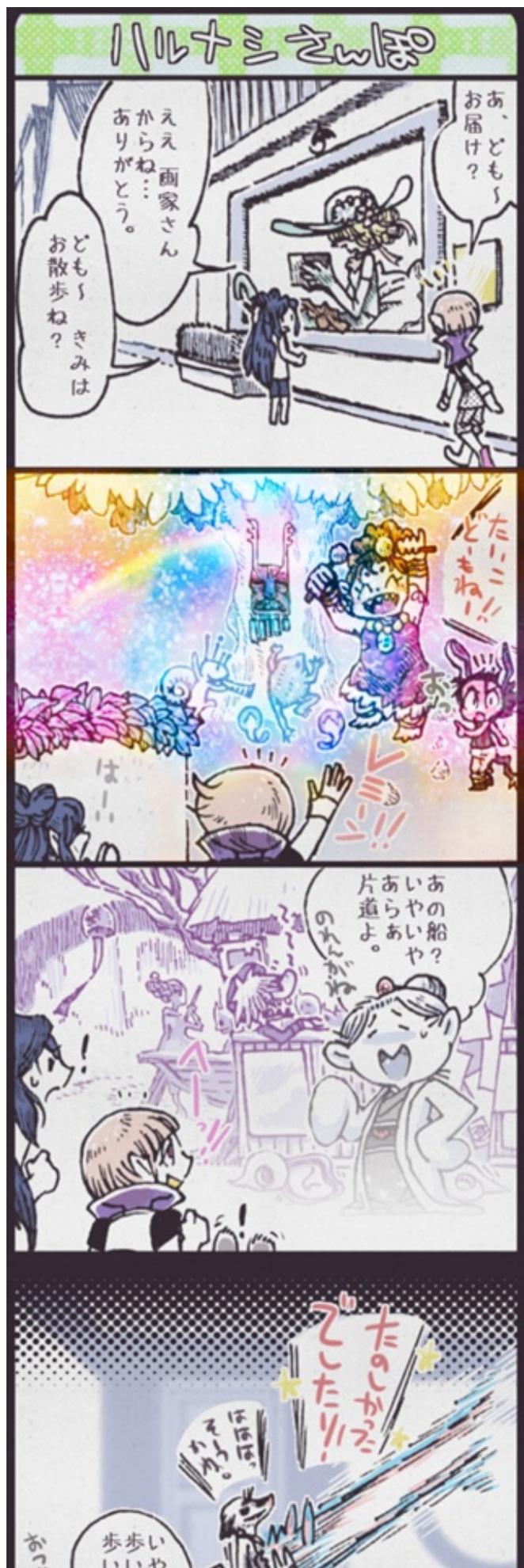




























55周年

おうえん









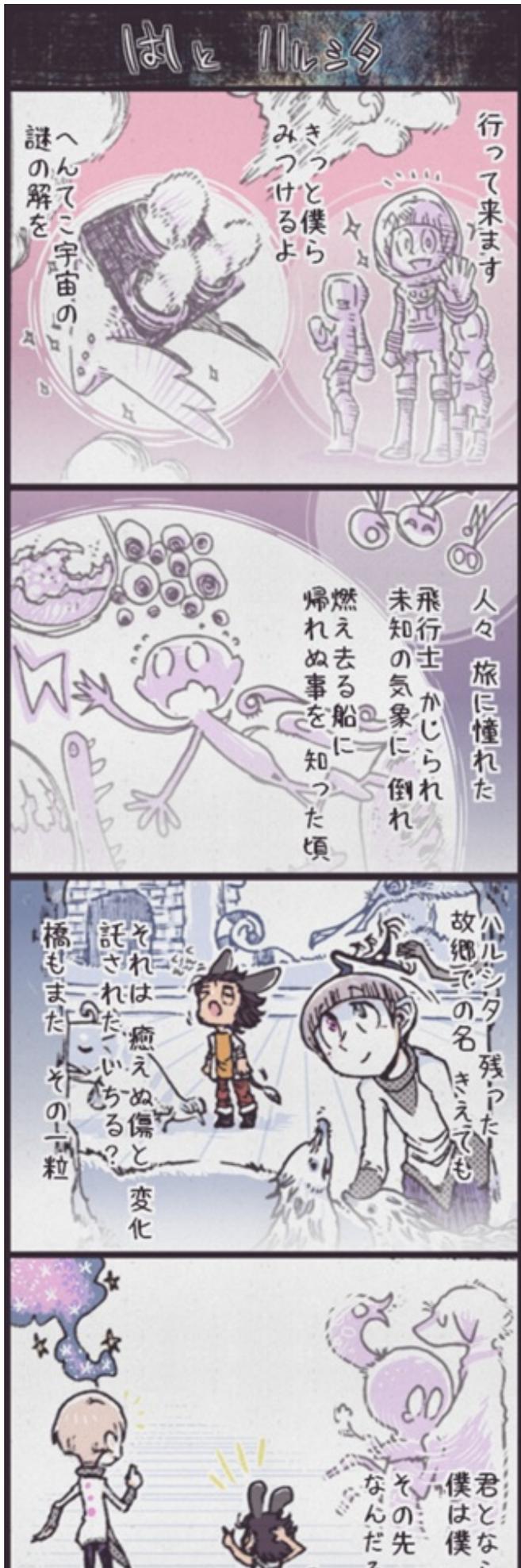
ついのけもの













# ながれをながめる













# すがたとい







格  
同  
おうち

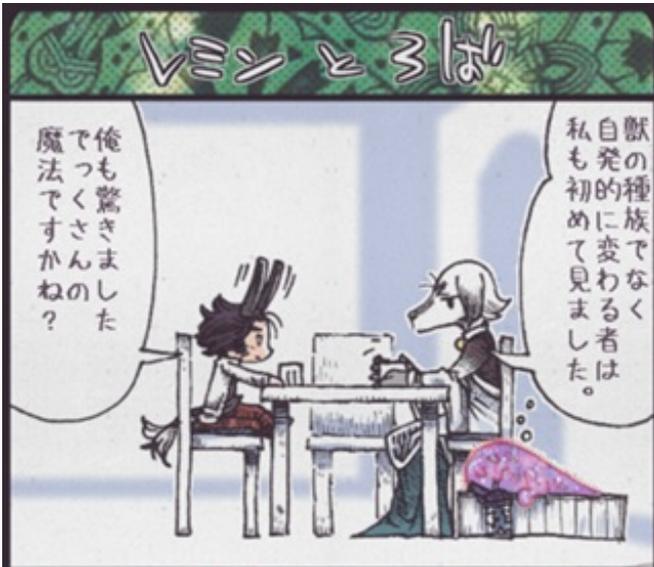








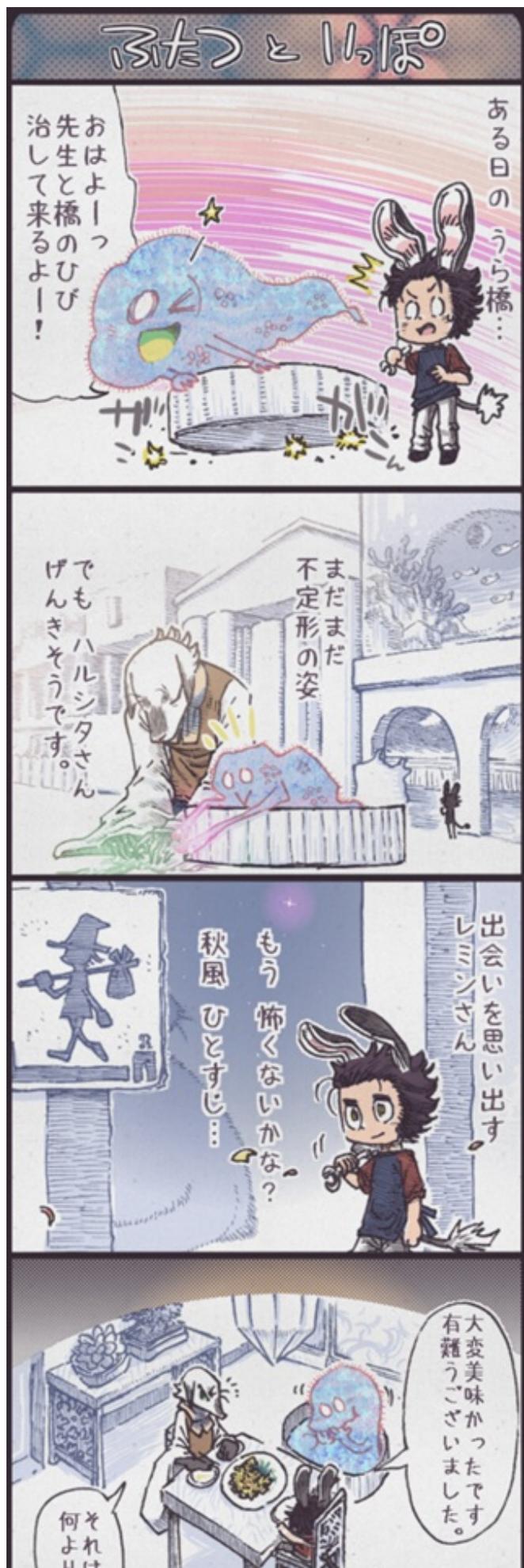










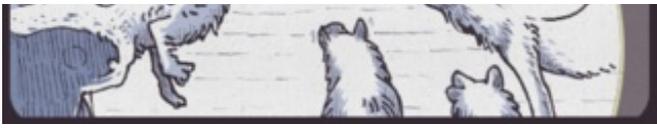


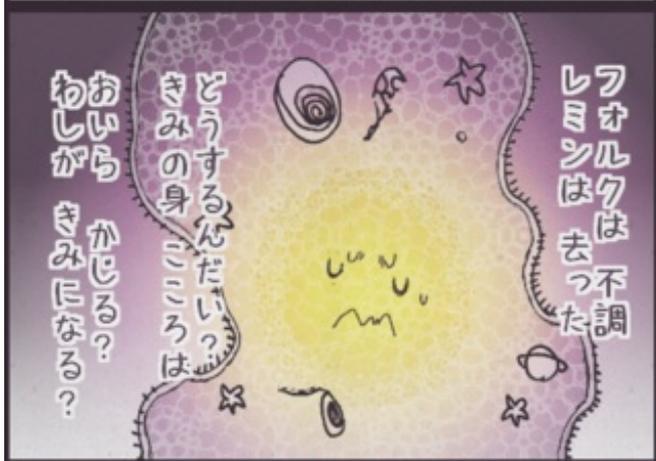








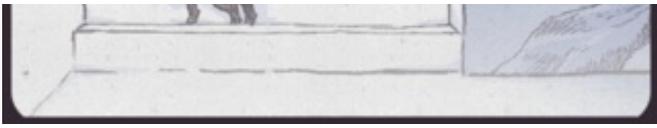


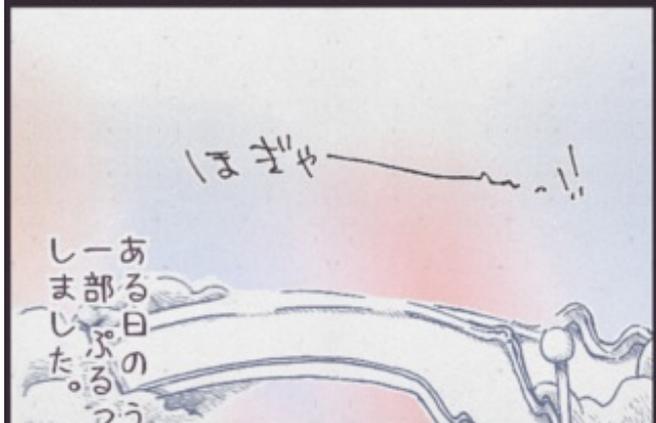








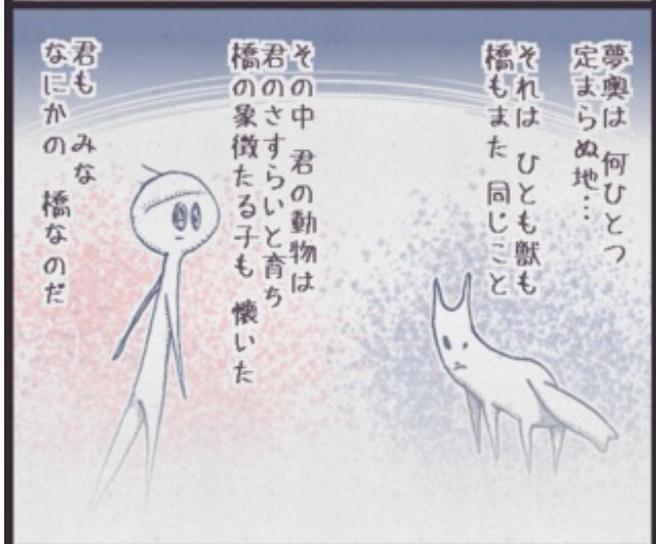






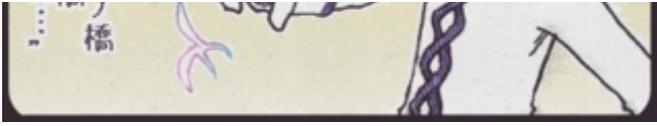






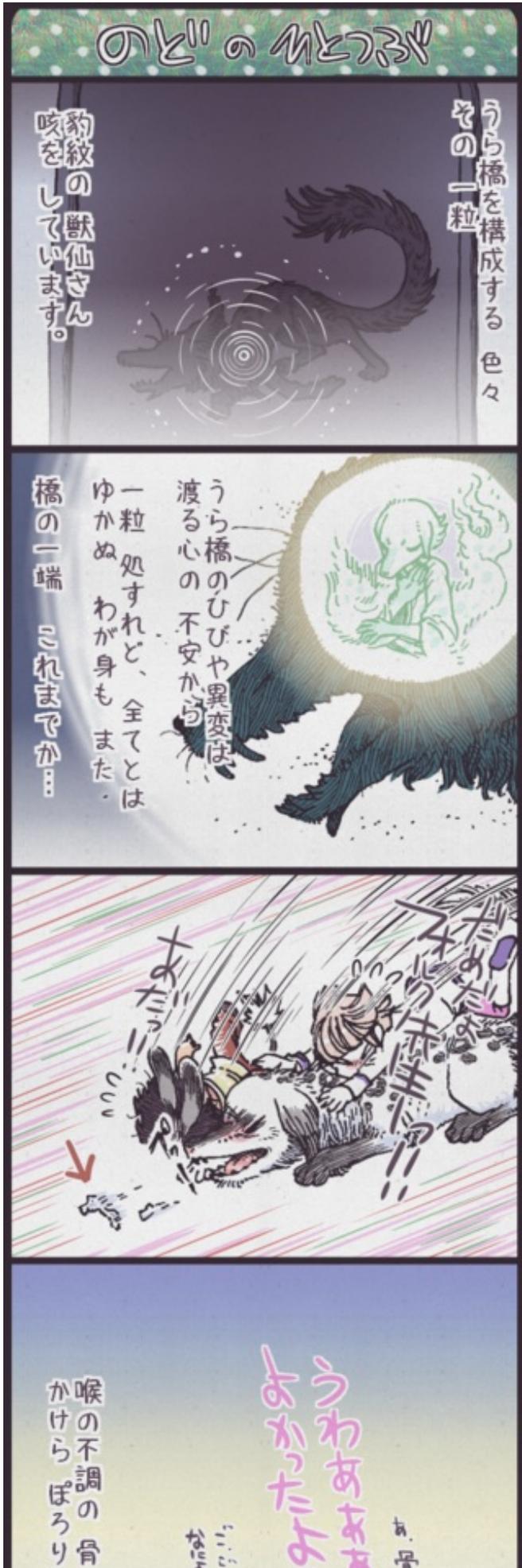


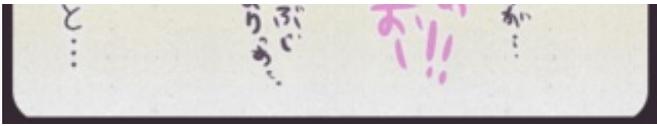






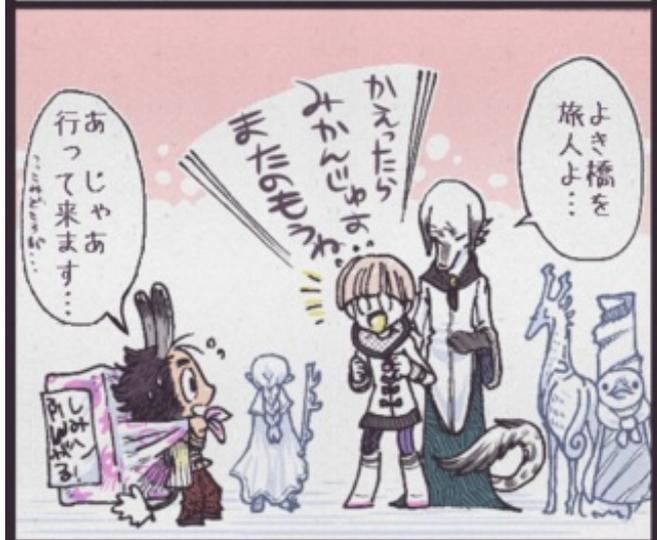
















格  
同  
おうち





「うら橋 おうらい」 また こんどっです。

このお話では、途中の人々を描きました。  
達成までいかない 途中もまた、何かを  
作る 粒なのやも？

毎度ヘンなものをお読み  
いただき、有難うございます！

来年のお話「いろへび かぞく」(仮)  
12月のお話「はこいぬせんず」  
共に奮ってゆる〜く 参ります。

では みなさま よき年末を… 謹賀新年。





なにやら 平行的 お二人。このじくうの うら橋ぞいかに...？

1.

ハルシタ（以下ハ）：でね、う～ん、ぼくまだよく分からないところがあるんだ。

フォルク先生（以下先）：何です、問うてみなさい。

ハ：なんでフォルク先生、生まれた山から さすらったんだっけ？

先：長い冬が来り、みんな食べるものが無くなってしまったことで、争いが渦巻いたのです。  
私は骨、人々は木の実やにくさかな、お山はカレーライス...

ハ：お山、おいしそうなの食べていたんだね。じゅるり...

先：ええ、ちゃんと さじを使っていましたよ。

はは、今日はカレーを こしらえとしますか。

2.

ハ：すごいよレミン、カレーをたべるんだよ、お山のひとつは！

レミン（以下レ）：おわ！...あ、なんだハルシタか。どうした？

ハ：あー...と.....ハッそうそう！

レミンのいた走る街って、どういうかんじだった？

レ：んん、まあ～普通だぞ？

夢奥魔法干渉の影響を最小限にするためにさ、変化する前に移動しちまえてんで、  
たえずレール敷き変えながら どこまでも走るんだ。

でも走り続けるには、エネルギーが必要だろ？だから歯車をああしてこうして...

まあ、技師は地下区で休みなし、街の区域をみたのは 出て行くときだったなあ。

ハ：ふうむ...それならさ、ぼくが乗ってた船の惑星海間航行マギエンティカシステムを使えば...

レ：えっ マギエンって神話時代の伝説の技術じゃ...

ハ：えっ マギエンてなに～？（ワクワク）

3.

ハ：おーい、でっくのおじさーん！

でっく（以下で）：おじさんじゃねーから振り向かない。

ハ：でっくの何かさん、ぼくは気になっているよ。

で：何か...んーまあいいや、きょうは何でえ。

ハ：青い髪のアシアさんと、どういうお知り合い？

で：アシアちゃん？あのこは魔法学校の同級だけど。あとは捕と捕の縁だね。

ハ：...？

で：...

ハ：そうなんだ。それよりね、でっくさん 何屋さんなの？

で：だから言ってるでしょう、夢売ってるって。

みなよコレ！ドーナツ型天空レンズに、宇宙人か熊か不明だがかわいいぬいぐるみだろ、  
で、ろんぐせらー魔法じゅーすのエア一版に...っと  
おっほらすげえぞ坊ちゃん、ぶなしめじ型ぶなしめじだい！

ハ：いんちk...むぐっ

で：素敵商品ン、だよなあ...？あーよし、じゃコレ。紙ひこうきじゃねえぞ、布ひこうきだ！

ハ：わあ、すごいいねー!!

アシア：(...)

4.

ハ：どっこらにゆるんと...どうもこんにちはー！

ガテラ（以下ガ）：おおお何じゃいそんなところから頭だけ！

ハ：ぼくは聞きに出てきましたました。

ガテラさんは、フォルク先生と何をして遊びますか？

ガ：いやいや！遊んどるわけではないわ！

ハ：でも、たまに先生、そちらへおたずねになってお土産をたまわってきたり、

ガテラさんも鎧のときもあればキュートなくまさんTシャツのときもありんす候？

ガ：おぬし言葉がにわかに妙じゃぞ？それにTシャツを責めるでない、わが娘が選んだ品じゃ！

いやまあ、あやつが訪れた折には、橋の無事渡行記念に人々がくれたものを出して食うたり

、

健康がどうだなあとか...そんなもんだわい。あとは思い出話とかな。

ハ：いいなあ、んじゃあ今ぼくに思い出話を！

ガ：昨日は何を食うたんじゃ？わしは...野菜の...ああと

ハ：昨日かあ～何だったっけなあ？

先：（記憶とは橋 または機能 心象水風の流れるようなもの...

しかし 昨日の食か...はて？）

5.

おダエさん：ま～たく、この橋はよおいじゃないよお。ん～で、お天気どうかいね？

絵画婦人：明日は... あら、雨ですわね。蛇の目をお持ちになってくださいな...

おダエさん：ほうかい、ありがとねえ。舟のこぎ手達にも 言うておかにゃ。

イドラさん：雨なら輪踊りの儀式と 陽ごいの儀式しとこう、洗濯物乾かないし。

それともfolk先生に さしあげる骨、集めようかな！

ナシアさん：湿気が多いと高く飛べないなあ～ 武器磨こう！

絵画婦人：（...つわものの園なのね、うら橋...）

ー以上、ある日のうら橋でした。

## 「うら橋おうらい 後」

<http://p.booklog.jp/book/115255>

うら橋も、もう下巻。  
今年から週3回更新になったのですが、なんやかやで  
やっぱりよゆうがっ（時間配分！）

一粒ずつ、一人ずつ、何かしら  
しっかりみえても、よくみえなくても  
そこには橋があるのかもしれない。

そこをたびするひとびと すこしでも  
寒風のなか、おっと思っていただければ  
これ幸いであります。  
(昨年?メッセージくれた方、わたついで気づけなくてすみませんでした;)

12月のお話「はこいぬせんず」も、  
2018年1月からのお話「いるへびかぞく(仮)」も、  
ふるってゆる〜く参ります。

では、すべきこと山踏破すべく、よき12月を...!

著者：謡犬 ユネ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yuneutainu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/115255>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト